

おとなは、だれも、はじめは子どもだった。

しかし、そのことを忘れずにいるおとなは、

いくらいない。



office 1373 第3回プロデュース公演

朗読ライブ

星の王子さま

2013★2★2 sat 14:00 start (13:30 open)

入場無料

釜石市小佐野コミュニティ会館

朗読ライブ 星の王子さま

原作 『星の王子さま』
(サン=テグジュベリ作/内藤濯訳)

出演



辰巳琢郎

京都大学在学中は『劇団そとぼこまち』を主宰し、関西学生演劇ブームを創出。卒業と同時にNHKの朝ドラ『ロマンス』でお茶の間デビュー。以降、知性・品格・遊び心の三拍子揃った俳優として多方面で活躍。観光庁アドバイザー。日本ワインを愛する会副会長。国連WFP協会顧問。近畿大学文芸学部客員教授。



南なる

東邦音楽大学ピアノ科卒業後、俳優の道を志す。殺陣や日舞などの素養を生かして舞台上に数多く出演、近年は映像作品へも積極的に参加している。主な出演作に『絹の手ざわり』(三越劇場)、NHK『薄桜記』など。また本公演の演出家・井坂聡監督作品のWOWOWドラマ『女と男の熱帯』に出演、2月3日放送予定。

ピアノ演奏



中島 剛

東邦音楽大学ピアノ科首席卒業。ハンガリーリスト音楽院留学。ウィーンでのリサイタルなどを経て、CHANEL Pygmalion Days (2005年)、坂本龍一プロデュース「ロハスクラシック・コンサート2006」参加。国内に活動拠点を移し、ジョン・健・ヌッツォ氏、森山良子氏、東儀秀樹氏らなどと次々と共演。今後の活躍が注目されている。

心で見なくちゃ、ものごとはよく見えないってことさ。かんじんなことは、目に見えないんだよ

『星の王子さま』を読んだことのない方は、そのタイトルとかわいらしい画から、子ども向きのメルヘンだときっと想像されることでしょう。しかし、実際の内容は全く違います。作者・サン=テグジュベリが記しているように、このお話はむしろ大人が読むべき物語なのです。ピアノの調べにのり、二人の俳優が肉声で語る『星の王子さま』の一つ一つの言葉に耳をかたむけると、皆様は何を感じ何を思うのでしょうか。あなたにとっての「かんじんなこと」を見つけていただければ幸いです。

脚色/演出 井坂 聡



東京大学卒業後、フリーの助監督を経て、デビュー映画『[Focus]』で内外の映画賞を多数受賞。その後も『破線のマリス』、『ミスター・ルーキー』、『g@me』、『象の背中』など意欲作を次々監督。また、1月20日から放送のWOWOW『女と男の熱帯』を始め、テレビドラマも多数監督。最近では舞台の演出も手がけている。

スタッフ スチール提供：平賀正明
衣装：小林シゲキ
宣伝美術：瀧石ゆみ

1月17日(木)より
小佐野コミュニティ会館
窓口にて整理券を配布
いたします。
(先着120名)

2013年2月2日(土)

14:00開演(13:30開場)
入場無料(全席自由)

釜石市小佐野コミュニティ会館

〒026-0052 岩手県釜石市小佐野町3-4-25

お問合せ TEL 0193-23-5037 FAX 0193-23-1529

主催 office 1373 (オフィスイザナミ)
<http://office1373.com>

共催 釜石市立小佐野公民館
協賛 株式会社フェローテック
学校法人三室戸学園 東邦音楽大学
後援 釜石市教育委員会